



▶ 問い合わせ先=産業政策室(内線105)

今後の市内経済は、東日本大震災後の復興需要の収束や人口減少に伴う経済の基盤を支える生産者やサービス提供者の人手不足のほか、昨今の新型コロナウイルスの影響による人の交流機会の減退に伴う売り上げ減少など、さまざまな要因が重なることにより、全体として先細り感が心配されています。

このように社会情勢が変化する中において、将来にわたるこの地域で安定して生活するためには、地元企業や事業者を中心に「地域全体でお金を生み出す力(稼ぐ力)を高めていく」ことが必要であり、そのためには、それを生み出す人材の育成・成長が鍵となります。

市では、新たな発想・工夫により変化と成長を起こす人や、地域の社会課題解決にビジネスの視点から挑戦する人、小さくても、まずは事業を始めてみようという人などを応援しています。

成長を生み出す人材を地域で育て、その人材が地元企業で活躍し、または、新たな事業を立ち上げ、将来的には、地域経済を押し上げる原動力

として活躍してもらおうことが、将来にわたり持続可能な地域経済を創り出すことにつながります。

ここでは、「成長を生み出す人材を育てる取り組み」と「コト(事業)を起こす人材を応援する取り組み」を紹介します。

成長を生み出す人材を育てる取り組み

次世代を担う 経営者・後継者育成の場

大船渡商工会議所が主催し、中小企業の経営者、後継者および幹部候補者などを対象に、自身の経営スキルの向上、自社の成長へ向けた計画の立案など、6カ月間にわたり学ぶ場で、昨年度までに25人が修



了し、活躍しています。

市では、このアカデミー開催にかかる事業費の一部を支援しています。

新しい発想を生み出す場

潜在的なビジネスプランの発掘や、新しい発想を生み出せる起業家の育成を目的に開催しています。

地元の食材や資源を生かした新しいアイデアや、これまでの概念を超えた新たな価値創造の提案などが行われています。

市では、実行委員会事務局として本コンテストを運営するほか、最終審査会出場者への約2カ月間にわたるプランのブラッシュアップ(改良)の支援を行っています。

高校生向けのビジネスプラン作成講座

岩手大学との連携により、高校生を対象にワークショップ形式の講座を開催しています。単なるアイデア出しにとどまらず、地域の課題やニーズに応じた、より具体性・実現性のあるプラン作成へとつなげていきます。



コト(事業)を起こす人材を応援する取り組み

起業・創業支援

起業への興味のある人や実際に起業を志す人に対し、大船渡商工会議所などの関係機関と連携しながら、起業へのサポートをしています。個別相談やセミナーの開催

のほか、起業に向けた各種助成制度の申請サポートなど、起業者個々の状況に対応しながら支援しています。

「けせん女志会」の活動を支援

市内では、趣味や特技を生かしながら、自分のライフスタイルの中で、自由にビジネスを始める女性起業者が増えています。

平成29年9月に設立された「けせん女志会」では、女性の起業家や経営者などが気軽な雰囲気の中で交流を深めており、市では同会の活動に対しても支援しています。



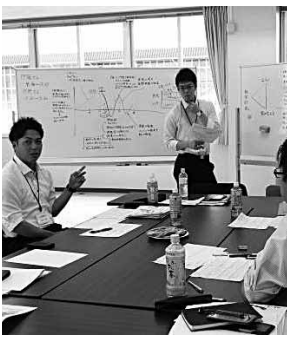
新商品開発・新事業チャレンジ支援

地域の農林水産物や未利用資源を活用した新商品の試作

開発、6次産業化のほか、企業の技術革新や生産性向上などを図るため、北里大学や岩手大学と連携した取り組みなどを支援しています。

産業政策室を新設

市は、令和2年4月に組織再編を行い、商工港湾部内に起業や新事業を行う事業者を総合的に支援する「産業政策室」を新設しました。ビジネスの観点から「チャレンジを志向する人や企業」を、これまで以上に積極的にサポートしていきます。



未利用資源「クロモジ」を使ったアロマオイルを開発しました
~さとう整体療術院代表 佐藤健さん~



五葉山麓には、クロモジという樹木が自生していて、その樹皮には特有のさわやかな香りがあります。

震災後、日頃市町で整体院を開業するかたわら、地元日頃市町にある豊富な食べ物や未利用資源を活用して、地域の皆さんと喜べる商品を作りたいと思い、市の6次産業化支援事業補助金を活用して開発しました。

クロモジのアロマオイルは、日本特有の和精油として注目されており、今後の商品展開が楽しみです。



2月に盛町で訪問看護ステーション「花笑み(はなえみ)」を開業しました!~中山千夏さん、田代歩さん~

私たちは、看護師がご自宅を訪問して、療養生活を支援するサービスです。小さなステーションですが、その分ご利用者やご家族一人ひとりの思いや生活スタイルに寄り添った、まごころ込めた温かみのある訪問看護を目指しています。

まずは、「訪問看護ってなに? どういうお願いができるの?」といった小さなことでも構いません。どうぞお気軽に相談ください。